

## 平成28年度第4回みやま市教育委員会定例会会議録

- ◆召集日時 平成28年7月14日 午後2時00分
- ◆召集場所 みやま市役所山川支所 2階 第4会議室

### 1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 長岡 廣通
- ・委員 堤 央宜
- ・委員 早川 京子
- ・委員 井上 正明
- ・委員 権島 靖子

### 2. 欠席委員（なし）

### 3. 事務局出席者（11名）

- |            |        |
|------------|--------|
| ・教育部長      | 大津 一義  |
| ・学校教育課長    | 加藤 武美  |
| ・社会教育課長    | 野田 圭一郎 |
| ・指導室長      | 藤岡 育代  |
| ・学校教育課課長補佐 | 甲斐田 裕士 |
| ・総務係長      | 吉川 春美  |
| ・学務担当係長    | 松尾 郁代  |
| ・学校給食担当係長  | 岡 俊幸   |
| ・学校再編推進係長  | 河野 成嗣  |
| ・指導室指導主事   | 待鳥 博人  |
| ・教育研究所長    | 今村 田鶴子 |

### 4. 傍聴人

- ・0名

### 5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について
- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 報告事項
- (5) 次回教育委員会について

【午後 2 時 0 0 分 開会】

【教育長】 岩田小学校学校の学校訪問においては、よく頑張っている反面課題が整理されていないところも見受けられた。その他校長面談をして気になる学校についても、指導室を中心に継続的に指導支援を行っていく。

文化スポーツ推進係でオリンピックバレーボール競技のパブリックビューイングを開催する。

8/5 人権同和講演会への参加依頼。

ただいまから、平成 28 年度第 4 回みやま市教育委員会定例会を開会いたします。これよりただちに本日の会議を開き、議事日程に従い議事を進めてまいります。

○日程第 1 第 4 回みやま市教育委員会定例会の会期は平成 28 年 7 月 14 日の 1 日間とする。

・・・全員同意

○日程第 2 会議録作成者は総務係長吉川春美とする。

・・・全員同意

○日程第 3 会議録署名委員の指名については教育長と樺島靖子委員とする。

・・・全員同意

○日程第 4 報告事項

○教育部長

- 【教育部長】
- ・ 6 月市議会一般質問の報告（吉原議員・古賀議員・奥菌議員・壇議員）本市の進める教育施策を応援・激励する立場で発言をいただいたと考えている。
  - ・ 中体連、東山中学校・岩田小学校の学校訪問、南筑後地区の教育委員研修会等参加お礼。
  - ・ 先月 22 日に大雨に対する災害対策本部が設置され、教育委員会事務局も早朝から児童生徒の通学における安全対策に万全を期した。人的被害はないものの、桜舞館小学校のスクールバス路線で上伍位軒方面ががけ崩れのため運行不能となった（現在は復旧）。
  - ・ 熊本地震にかかる支援については、教育部からも参加して益城町の被害家屋の解体申請の受付業務に携わってきた。
  - ・ 7/1 みやま市内初のホテル（上長田の鉱泉付近）誕生に向けてホテルの進出調印式。

- ・7/9 コミュニティ放送局「FMたんと」放送開始、第三セクターである「株式会社有明ねっこむ」が、みやま市・大牟田市・荒尾市との共同運営で行政インフォメーションを中学校心に地域に密着した放送を目指す。スタジオは大牟田駅前のNTTビル内で周波数は79・3MHz。
- ・(今後の予定) アジア太平洋子ども会議ホームステイ事業、7/15～23までラオス人民民主共和国からシャペロンと6名の子ども大使。市内小学校で7月下旬から8月上旬に5年生宿泊体験学習、中学校でサマースクール実施。7/28 エネルギーの地産地消を目指す本市と豊後大野市で連携協定調印式。

【井上委員】 ・サマースクールとはどういったものか。

【指導室長】 ・小学校・中学校共に夏休み中の5日間・午前中3時間実施しており、出校日の授業日扱いとして学習の補充に充てる。先生たちが複数体制で指導に入り、個別指導を充実させる時間として実施している。

【樺島委員】 ・プリントを使って行うのか。

【指導室長】 ・教育指導年間計画の中学校に位置付けており、内容はそれぞれ工夫して行っている。

#### ○学校教育課

【学校教育課長】 ・議会だより（年4回発行）に、児童生徒の夢を語るコーナーが設けられた。先ず小学校から桜舞館8/1、本郷11/1、開2/1、江浦5/1の順にから中学校まで掲載していく予定。

【学校教育課課長補佐】

- ・中学校3校、小学校4校の吊り天井工事開始。
- ・閉校になった小学校からのエアコン移設工事、夏休み中に実施。

【学務担当係長】 ・6月議会で、奥園議員の制服のリユースの一般質問に対し、教育委員会としては「家庭の負担軽減、子ども達の物を大切にする心の育成という観点から賛同するところであり、市内全校で広がれば有難い」との答弁を行っている。そこで6/29の市PTA連合会単P会長会、7/7校長会において「現在実施済みの7校については、品目の拡大の検討、未実施の学校については学校・PTAが主体となつての前向きな検討のお願い」を行った。

・「FMたんと」開局に伴い、概要説明。

【学校給食担当係長】・8/2 学校給食料理コンクール審査依頼。

【学校再編推進係長】

・本郷小学校PTAからの要望書（1. 制服代補助 2. 通学路・通学方法 3. 編入に伴う教職員人事について 4. 休校事業（校舎とのお別れイベント） 5. 休校中学校の体育館・運動場の利用）への回答を6/15PTA役員会にて行った。ほとんどが統検中の段階ではあるが、2. の通学方法について、遠距離通学対策対象児童の範囲を、現在の桜舞館小学校のスクールバス利用の範囲である2.5キロ以上とすること。4. については、実施された分について一定の負担をすることについて、市長・副市長・議長の理解を得られたこと、5. については現行通り利用できることを回答した。

・下庄小学校保護者へ6/25の授業参観後に、「3校統合と3校統合を前提とした本郷小学校編入の経過」について説明（約180名参加）。

・7/15に本郷小学校・下庄小学校間のPTA協議、次回8月開催予定。

【井上委員】・学校訪問において、諸帳簿を見られて気付かれたところがあるか。

【学務担当係長】・出席簿や指導要録の確認をするが、岩田小学校については特に指摘事項はなかった。東山中学校は若干文字の間違い等があった。

○指導室

【指導室長】・8/22の第2回裾野教育実践交流研修会の案内。

【待鳥指導主事】・小・中学校不登校児童生徒の状況報告。昨年度から継続しての欠席者が増加しており、どの学校も長期不登校者の復帰に苦慮しているところだ。そこで中学校長会でも「中学校1年生の不登校を出さない」ことを、確認して取り組んでいる。

・4～6月の生徒指導に関する諸問題行動等調査結果報告。昨年度よりは減少している。7月校長会において「危機意識を持って取り組むこと、特に夏休み中の生徒指導について」を指導している。

・柳川・みやまブロック中学校体育選抜大会結果報告（入賞者）。東山中学校や山川中学校など小規模校ながら健闘している。

【指導室長】 ・適応指導教室「さくら」6月の相談状況・利用状況報告。現在の利用はないため、学校訪問を重ねながら「さくら」への通級を促している。  
各中学校へ曜日を決めて指導員を派遣して1か月半が経過した。「さくら」の指導員の先生を心待ちにしている生徒も増えているようだ。今後も配置の曜日やバランスを見直しながらかつていきたい。

【教育研究所長】 ・共同研究「ICT教育」については、6月に先進校である柳川市豊原小学校学校から講師を招き研修会実施。個人研究については、夏休み中にテーマを決定する予定。

【早川委員】 ・喫煙の問題は家庭での指導も重要だが、連携はとれているのか。

【待鳥指導主事】 ・家庭での指導も難しい所があるようだ。

【堤委員】 ・事後指導はどのようにされているのか。

【待鳥指導主事】 ・3日ほどの別室指導である。

【堤委員】 ・部活動の出場停止などのペナルティは？

【待鳥指導主事】 ・今回対象者は中体連、中文連加盟の部活に所属していない。

【教育長】 ・諸問題行動に対しては、早川委員さんご指摘の保護者との連携、問題への対応は勿論、勉強が楽しくなるような学業への支援も必要だと考えているところだ。

【樺島委員】 ・不登校が増えているが、原因の把握は出来ているか。

【待鳥指導主事】 ・様々なケースがあるが、傾向性としては「いじめ以外の友人との人間関係」「家族関係」「本人の問題（怠学傾向）」などが増加している。

【樺島委員】 ・そのような状況でなぜ「さくら」の入級者がいないのか。

- 【指導室長】** ・「さくら」へは送迎が必要なこと、中学校学生にもなると本人の意思が固まらなると中々に難しい、といったところがある。そこで学校・生徒と「さくら」の関係性を形成するための学校訪問を開始したところである。特に不登校が長期に及ぶ生徒については要因も複雑で壁が厚い状況に対し、関係機関との支援も含めて努力をしている状況である。
- 【井上委員】** ・中学校不登校生徒14名の学校の内訳を教えてください。生徒指導に関する諸問題と不登校には、相関関係があるのではないか。
- 【待鳥指導主事】** ・瀬高中学校10名・東山中学校2名、高田中学校2名。半分以上が小学校から継続しての不登校者である。瀬高中学校については、10名のうち2名について6月の欠席日数が5日以下（月に3日以下を解消としている）となるなど、良い傾向がある。井上委員のご指摘通り、問題行動と不登校には密接な関係があるが、今月の問題行動の生徒には不登校者がいない。全般的に学校の雰囲気含めて改善傾向にあると感じている。
- 【指導室長】** ・瀬高中学校については、理数の科学チャレンジ等頑張っている生徒が沢山いることにも目を向けていきたい。中学校の不登校が小学校から継続している問題については、最初に起きた小学校の段階（特に3,4年生は、10歳の節目としてとても大切）で、長引かせないための対策を打つことが大切なので、指導室としてもテコ入れをしていきたいと考えている。
- 【教育長】** ・瀬高中学校が変わっていくと、学力調査だけでなく色々な面で好循環になっていくと思っている。学校がチームとなり、保護者等との連絡を密にしていく事が大切だ。学校長を中心にした努力で既に改善傾向にある。今後も指導室の定期的なフォローにより、中学校全般的な改善につなげたい。
- 【堤委員】** ・中体連の陸上の結果について、低学年とは何年生のことか。低学年に特化した競技があるのは、それだけ力を入れた競技ということか。
- 【待鳥指導主事】** ・低学年は、1・2年生の事である。結果は入賞者のみを掲載しているので、ベスト8に入っていない競技は項目ごと記載がない。

○社会教育課

- 【社会教育課課長】・6/29 みやま市人権同和教育研究協議会総会、約 100 名参加。
- ・人権同和问题啓発月間の取組として、7/4 市内 5 カ所で街頭啓発（チラシ・ボールペン 900 セット配布）。
  - ・7/5 鹿児島県伊佐市教育委員会より視察受入れ（家庭の約束 10 か条を中心とした社会教育委員の会の活動について）。
  - ・7/10 体育協会主催による第 10 回みやま市体育協会スポーツ大会（33 種目に 1,700 名参加）。
  - ・7/20 熊本県芦北町教育委員会から、視察受入れ（町誌編さんについて）
  - ・8/5 人権問題啓発講演会開催「水俣病と人権」
  - ・オリンピックバレーボール競技のパブリックビューイングのお知らせ。

【教育長】 ・全体を通して委員さんから何かありませんか。

【井上委員】 ・桜舞館小学校について、建設に係った費用に対して今後の児童数の減少等を危惧する声を聞く。10 年後 20 年後を見据えて、児童数減少に歯止めをかけるような方策を、今から考えていく必要があるのではないか。特色ある取組、例えば「英検」「数検」「漢検」等。

【教育長】 ・それはどのような立場の方からの声か。

【井上委員】 ・落成式などの折に、市議会議員から聞く声だ。

【教育長】 ・この問題については、定住促進という総合戦略にもかかわる大きな流れの中での学校教育の位置付けと、再編計画が大きな軸となる。私としては、再編計画については第 2 グループの目途が立ったら見直しを考える必要があると思っている。総合戦略における定住促進への教育の施策は、働く場所の確保など直接なことではないので、やはり付加価値である。今学校教育が出来ることは、みやま市の子どもに足りない力（挑戦力など）をしっかりと付けて、発信していく事だと思っている。ご指摘は深く受けとめ、再編計画については、市長副市長の意向も汲みながら、教育委員会でじっくり協議していきたい。

【樺島委員】 ・社会教育課が鹿児島県伊佐市から視察を受けたということだが、伊佐市は発達障害児療育の先進地だとも聞いている。そのようなとこ

ろから視察を受けたことはたいへん光栄なことである。

先進地視察は仕事をしていくうえで大変ためになり、別の角度から自分の仕事を見直す良い機会となる。是非みやま市からも沢山先進地視察に行っていたきたい。

- 【教育長】
- ・伊佐市からの視察は、福岡県教育委員会からの紹介であったことから、県でも評価されているという事である。また、ご意見の通り当市からの先進地視察は、予算面も考慮しながら行先を検討したい。

○日程 5 次回教育委員会について

◎ 次回定例会 平成28年8月5日（金）午後2時00分～